

仕様書番号

YESS 3161-6D3S

電子ボタン電話用ケーブル

(品名 : YET)

矢崎エナジーシステム株式会社

電子ボタン電話用ケーブル(YET)

1. 適用範囲

この仕様書は、電子デジタル電話機などに使用する屋内用ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブルについて規定し、下記の規格によるものとする。

使用上の周囲温度は-15～60℃とする。

適用規格： JCS 5504 (電子ボタン電話用ケーブル)

2. 構造

構成順	項目	材料・構造	仕様
1	導体	電気用軟銅線	JIS C 3102 に適合
2	絶縁体	ポリエチレン	標準厚：付表による
3	対より	色別した線心2条を平等により合わせる	対の種類：表-1 参照
4	集合	ケーブル対数に応じて必要対数を集合する	必要により、粗巻きを施すこともある 配列図参照
5	押え巻き	ケーブル心上にプラスチックテープを重ね巻きする	必要により施す
6	シース	ビニル (灰色)	平均厚：付表の値の90%以上 最小厚：付表の値の85%以上

JIS C 3102：電気用軟銅線

3. 特 性

電気特性は下表による。

項 目		特 性
導 体 抵 抗 (20℃) Ω/km	0.4 mm	148 以下
	0.5 mm	94.0 以下
	0.65mm	56.8 以下
絶 縁 抵 抗 MΩkm	1000 以上	
耐 電 圧 V/1 分間	A C 350 又は D C 500	
静 電 容 量 (1kHz)nF/km	平均値	65 以下
静 電 結 合 ※1 pF/500m	平均値	50 以下
	最大値	200 以下
難 燃 ※2	60 秒以内で自然に消えること	

※1 静電結合は室温において、静電結合測定器により周波数 1kHz で測定する。

ケーブル長が 500m と異なる場合には上表の値に、 $\sqrt{L/500}$ を乗じた値以下であること。

但し、 L はケーブル長 (m) でケーブルが 100m 以下のときは、全て L を 100 とする。

※2 試験方法：JIS C 3005 (ゴム・プラスチック絶縁電線試験方法) の 4.26.2 b) 傾斜試験

4. 表面表示

次の事項をシース上に連続表示する。

- (1) Y E T
- (2) 製造社名又はその略号
- (3) 製造年
- (4) 鉛フリーを表す記号 (L F V P b F)

5. 荷 造

荷造は 1 条ずつドラム巻き又はたば巻きとし、運搬中損傷のないような荷造とする。

6. そ の 他

取り扱い上の注意

このケーブルの絶縁体は、ポリエチレン系材料を使用しています。

そのため長期間日光や蛍光灯の紫外線が当たるとヒビ割れなどを起こすので、紫外線が当たる場所で使用する場合は絶縁体露出部に黒色テープなどの保護を施す事を推奨します。

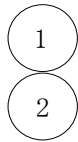
配列図

表-1 対の色別

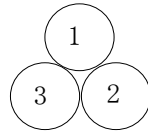
対番号	第1種線心	第2種線心
1	青	白
2	茶	黒
3	黄	緑
4	赤	紫



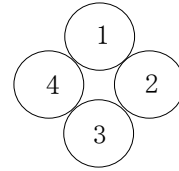
1 対



2 対



3 対



4 対

※ 丸内の数字は対番号を示す。

付 表 電子ボタン電話用ケーブル (Y E T)

導 体 サ イ ズ mm	対 × 数	導 体 直 径 mm	絶 縁 体 厚 さ mm	シ ー ス 厚 さ mm	仕 上 り 外 径 (参考) mm	参 考	
						概 算 質 量 kg/km	標 準 条 長 m
0.4	× 2P	0.4	0.13	0.6	3.6	14	200
0.4	× 3P	0.4	0.13	0.6	3.8	17	200
0.4	× 4P	0.4	0.13	0.6	4.2	20	200
0.5	× 1P	0.5	0.15	0.6	3.0	11	200
0.5	× 2P	0.5	0.15	0.6	4.0	18	200
0.5	× 3P	0.5	0.15	0.6	4.2	22	200
0.5	× 4P	0.5	0.15	0.6	4.6	27	200
0.65	× 1P	0.65	0.20	0.6	3.5	15	200
0.65	× 2P	0.65	0.20	0.6	4.7	25	200
0.65	× 3P	0.65	0.20	0.6	5.0	33	200
0.65	× 4P	0.65	0.20	0.6	5.5	41	200

断面図

